

園だより あおいそら 8月号

令和8年7月14日（火）熊本大学教育学部附属幼稚園

♪園長のコラム♪

1学期を振り返って ～感謝と成長を胸に～

梅雨の蒸し暑い日が続き、休園等では保護者の皆様にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。その後一転して梅雨明け宣言が出され、毎日暑い日が続いています。熱中症等に気をつけながら、日々の保育を進めているところです。

さて、残り1日で1学期も終業式を迎えます。本当に、保護者の皆様には登園・降園、保護者会、PTA行事等、様々な面でご協力いただきありがとうございました。おかげで、無事、1学期を終えることができそうです。明後日から、長期休業となります。皆様、健康・安全面にご留意され、心穏やかに過ごしてください。

親子で育む伝える喜び ～子どもとより良い関係をつくるコミュニケーション術～

スクールカウンセラー 守谷 美沙子 先生

父母の会の講話を振り返ります。親子関係のコミュニケーション術について、お話しいただきました。

行動のABC

Antecedent(きっかけ)と Consequence(結果)を見直すことで Behavior(行動)が変わる。

子どもを動かす「言い換え」集(幼児編)

【公共の場】△静かにしなさい！⇒○内緒話・お姫様の声
【まねされて怒る】△いいじゃない！⇒○まねしたいほど素敵なんだよ

- 「行動のABC」の考え方を通して、子どもの行動はその前後の環境や関わり方によって影響を受けることを学んだ。行動が起こるきっかけや結果に目を向けることで、より効果的な支援につながると感じた。
- 子どもの行動を、好ましい行動（青）、好ましくない行動（黄）、許しがたい行動（赤）に分けて考えることで、感情的に叱るのではなく、冷静に対応することの大切さを感じた。
- 上手く切り替えができずにイヤイヤが出て叱ると、子どもにとっては「お母さんが注目してくれた！」「かまってくれた喜び」になるということが大きな学びだった。
- 行動のやり始めや少し進んだ段階でポジティブな注目を与える「25%ルールでほめる」という考え方に新鮮な驚きがあった。子どもの小さな一歩やプロセスを見逃さず前向きな声かけを意識していきたい。
- 子どもと共に親も成長していく大切な時間であることを忘れずに、遊び心をもって楽しくお互いに動き・動かしながら、家族全員で明るく強い絆を深めていきたいと思った。
- お話会にも参加したい。

「くすの木」について

1学期のお子様の成長の様子や遊びの姿をお伝えするものです。ご家庭でご覧になって、一緒に成長を振り返られてください。



充実した楽しい「夏まつり」

7月4日（土）に開催された「夏まつり」では、大変お世話になりました。雨の中での開催となりましたが、保護者の皆様や子ども達の熱気により、楽しく充実した時間となりました。このまつりが成功に終わったのは、園内親睦の皆様のアイデアと創意工夫、そして労力・時間をかけて準備をしてくださったおかげだと感じております。2ヶ月近く、楽しいまつりにするためにご尽力いただきましたことに感謝申し上げます。あわせて、PTA執行・おやじの会の皆様にもご協力いただきありがとうございました。

